



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社ムロコーポレーション 上場取引所 東  
 コード番号 7264 URL https://www.muro.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 室 雅文  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 山口 誉 (TEL) 028-667-7122  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	17,320	2.2	987	58.4	845	△19.3	457	△27.5
2025年3月期第3四半期	16,940	△7.1	623	△57.4	1,047	△39.4	631	△47.2

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 411百万円( 2.7%) 2025年3月期第3四半期 400百万円( △79.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	75.77	—
2025年3月期第3四半期	104.56	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	31,446	22,203	70.6
2025年3月期	30,492	22,069	72.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 22,203百万円 2025年3月期 22,069百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	22.00	—	23.00	45.00
2026年3月期	—	23.00	—		
2026年3月期(予想)				23.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,066	2.1	1,068	41.6	812	△23.6	345	△28.9	57.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期3Q	6,546,200株	2025年3月期	6,546,200株
2026年3月期3Q	504,204株	2025年3月期	504,204株
2026年3月期3Q	6,041,996株	2025年3月期3Q	6,042,018株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国においてはインフレ鈍化を背景に景気は底堅く推移したものの、金融政策の動向を巡る不透明感が残る状況となりました。欧州ではエネルギー価格の高止まりや地政学的リスクの長期化により景気回復が遅れ、中国では不動産市場の調整や個人消費の停滞が見られ、全体として力強さを欠く状況が続きました。

国内経済につきましては、賃金上昇の動きが一部に見られたものの、円安基調の継続による原材料価格やエネルギーコストの上昇、物価上昇の長期化が企業収益および個人消費の重しとなり、先行き不透明な状況で推移しました。一方、インバウンド需要の回復を背景にサービス関連分野は堅調に推移しましたが、製造業全体では力強さを欠く状況が続きました。

当社グループが属する自動車業界におきましては、認証問題の影響も収まり増産に転じる見込みでしたが、半導体供給問題や中国・東南アジア市場における日系自動車メーカーの販売低迷等に伴う生産調整により、生産は総じて低調な推移となりました。

このような事業環境の下、当社グループにおきましては、主要取引先の生産調整の影響を受け、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は17,320百万円（前年同期比2.2%増）と増加しました。営業利益は、生産効率向上やコスト抑制に努めるとともに海外子会社を含めたグループ全体での収益基盤強化の取り組みを進めた事により、987百万円（同58.4%増）となりました。経常利益は、為替差益171百万円等が有りましたが、米国子会社がコロナ禍時に受給した補助金返還損等452百万円を計上した事により、845百万円（同19.3%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、457百万円（同27.5%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は、次の通りであります。

#### ① 金属関連部品事業

当第3四半期連結累計期間の当事業の売上高は、15,280百万円（前年同期比2.5%増）となりました。中国・東南アジア市場の低迷や半導体供給問題等も有りましたが、認証問題の影響も収まった事により増加しました。

#### ② 樹脂関連部品事業

当第3四半期連結累計期間の当事業の売上高は、1,156百万円（前年同期比12.1%増）となりました。金型売上と新規客先への樹脂成形品売上が増加した事等により、増加しました。

#### ③ その他事業

当第3四半期連結累計期間の当事業の売上高は、884百万円（前年同期比11.8%減）となりました。国内はスチールハウス市場の物件増加と建築市場の新規販売により増加しましたが、海外は市場低迷と米国の関税政策の影響から販売が減少しました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

総資産は、前連結会計年度末に比べ954百万円増加し、31,446百万円となりました。主な増加は現金及び預金650百万円、投資有価証券553百万円であり、主な減少は有形固定資産590百万円であります。

#### (負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ820百万円増加し、9,243百万円となりました。主な増加は電子記録債務814百万円、未払金592百万円であり、主な減少は賞与引当金302百万円、長期借入金180百万円であります。

#### (純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ133百万円増加し、22,203百万円となりました。主な増加はその他有価証券評価差額金415百万円であり、主な減少は為替換算調整勘定461百万円によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は70.6%（前連結会計年度は72.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2025年11月13日公表の「営業外費用の計上及び連結業績予想の修正に関するお知らせ」で発表いたしました業績予想に変更はありません。なお、予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、不確定要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。今後修正の必要性が生じた場合は、適時かつ適切に開示して参ります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,491,632	9,141,718
受取手形及び売掛金	3,058,162	3,101,886
電子記録債権	1,844,276	2,074,431
有価証券	100,822	201,192
商品及び製品	1,210,879	1,240,428
仕掛品	597,202	496,178
原材料及び貯蔵品	658,692	601,097
その他	396,698	543,117
流動資産合計	16,358,366	17,400,050
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,256,502	11,125,944
減価償却累計額	△5,620,594	△5,805,587
建物及び構築物（純額）	5,635,908	5,320,356
機械装置及び運搬具	17,037,182	16,329,068
減価償却累計額	△14,401,105	△13,931,305
機械装置及び運搬具（純額）	2,636,076	2,397,763
土地	1,684,089	1,648,618
建設仮勘定	140,732	174,109
その他	6,874,103	6,854,185
減価償却累計額	△6,300,142	△6,314,963
その他（純額）	573,960	539,222
有形固定資産合計	10,670,768	10,080,070
無形固定資産	266,194	280,479
投資その他の資産		
投資有価証券	1,852,793	2,386,574
繰延税金資産	27,855	25,896
その他	1,320,986	1,277,902
貸倒引当金	△4,280	△4,280
投資その他の資産合計	3,197,355	3,686,093
固定資産合計	14,134,318	14,046,643
資産合計	30,492,684	31,446,694

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,214,608	1,204,082
電子記録債務	2,146,245	2,960,875
短期借入金	1,110,000	1,110,000
1年内返済予定の長期借入金	429,521	143,717
未払金	446,035	1,039,007
未払法人税等	51,650	104,686
賞与引当金	639,582	337,053
役員賞与引当金	77,310	50,447
その他	810,897	832,048
流動負債合計	6,925,852	7,781,918
固定負債		
長期借入金	851,537	671,349
繰延税金負債	225,962	508,523
役員退職慰労引当金	9,486	2,848
退職給付に係る負債	61,600	60,434
その他	348,625	218,447
固定負債合計	1,497,211	1,461,603
負債合計	8,423,064	9,243,522
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,095,260	1,095,260
資本剰余金	904,125	904,125
利益剰余金	18,293,477	18,473,357
自己株式	△395,547	△395,547
株主資本合計	19,897,315	20,077,195
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	814,303	1,229,309
為替換算調整勘定	1,358,001	896,667
その他の包括利益累計額合計	2,172,304	2,125,976
純資産合計	22,069,620	22,203,172
負債純資産合計	30,492,684	31,446,694

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年12月31日)
売上高	16,940,991	17,320,198
売上原価	13,941,814	13,993,877
売上総利益	2,999,176	3,326,320
販売費及び一般管理費	2,375,643	2,338,495
営業利益	623,533	987,824
営業外収益		
受取利息	29,760	34,133
受取配当金	50,488	58,205
太陽光売電収入	9,202	8,134
補助金収入	99,548	—
為替差益	181,630	171,523
その他	110,036	89,651
営業外収益合計	480,666	361,648
営業外費用		
支払利息	46,161	33,426
補助金返還損	—	161,552
損害賠償損失	—	290,802
その他	10,090	18,341
営業外費用合計	56,252	504,123
経常利益	1,047,947	845,349
特別利益		
固定資産売却益	1,546	129
投資有価証券売却益	3,800	—
特別利益合計	5,347	129
特別損失		
固定資産売却損	2,584	433
固定資産除却損	12,632	1,056
退職給付制度終了損	162,295	—
特別損失合計	177,512	1,490
税金等調整前四半期純利益	875,781	843,988
法人税、住民税及び事業税	174,992	283,991
法人税等調整額	68,979	102,184
法人税等合計	243,972	386,176
四半期純利益	631,809	457,811
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	631,809	457,811



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	631,809	457,811
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50,353	415,005
為替換算調整勘定	28,499	△461,333
退職給付に係る調整額	△209,131	—
その他の包括利益合計	△230,984	△46,327
四半期包括利益	400,824	411,483
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	400,824	411,483
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次の通りであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,086,245千円	1,007,697千円

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他事業 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	14,907,356	1,031,672	15,939,028	1,001,962	16,940,991	—	16,940,991
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,543	43,963	45,507	—	45,507	△45,507	—
計	14,908,899	1,075,635	15,984,535	1,001,962	16,986,498	△45,507	16,940,991
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	1,390,269	△131,724	1,258,545	22,498	1,281,043	△657,510	623,533

- (注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。
2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△657,510千円には、セグメント間取引消去△45,507千円、報告セグメントに配分していない全社費用△612,002千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他事業 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	15,280,068	1,156,008	16,436,076	884,121	17,320,198	—	17,320,198
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	74,773	44,714	119,487	—	119,487	△119,487	—
計	15,354,841	1,200,722	16,555,564	884,121	17,439,685	△119,487	17,320,198
セグメント利益 又はセグメント 損失(△)	1,681,996	△16,798	1,665,197	△9,276	1,655,920	△668,095	987,824

- (注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。
2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△668,095千円には、セグメント間取引消去9,663千円、報告セグメントに配分していない全社費用△677,759千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (収益認識関係)

当社グループは主として自動車メーカー向けの部品供給事業を中心に事業活動を行っております。売上高を顧客の所在地を基礎とした地域に分類しております。

分解した地域別の売上高と報告セグメントとの関係は以下の通りです。

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他事業 (注)	合計
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計		
日本	11,839,064	850,975	12,690,039	155,804	12,845,843
北米	2,093,184	—	2,093,184	621,437	2,714,621
東南アジア	890,908	180,696	1,071,604	—	1,071,604
その他	84,199	—	84,199	224,721	308,920
外部顧客への売上高	14,907,356	1,031,672	15,939,028	1,001,962	16,940,991

(注) 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他事業 (注)	合計
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計		
日本	12,232,990	953,965	13,186,955	193,651	13,380,606
北米	2,077,914	—	2,077,914	563,197	2,641,112
東南アジア	845,337	202,043	1,047,380	—	1,047,380
その他	123,826	—	123,826	127,272	251,099
外部顧客への売上高	15,280,068	1,156,008	16,436,076	884,121	17,320,198

(注) 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。